



講演する鎌田慧さん=9月7日、豊富町

「延の最終処分地を許さない北海道の原発政策の終焉」

幌延に「核のゴミ」はNO!

9月7日、豊富町・町民センターで、北海道平和運動フォーラムが主催する「NO!核のゴミ」の「NO!核のゴミ」が開かれ、450人が参加した。

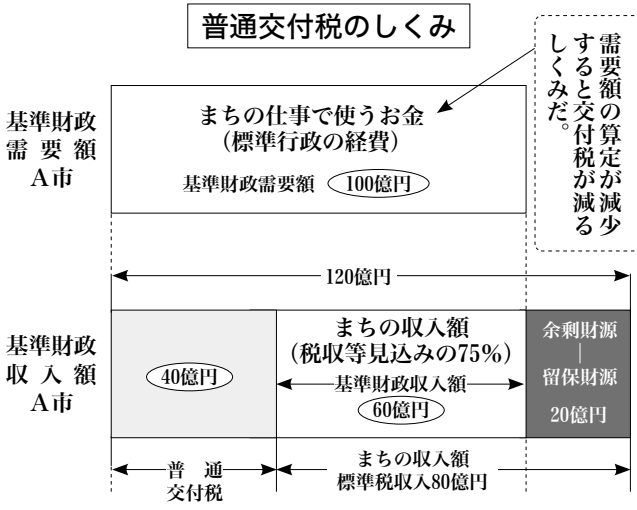
幌延の最終処分地を許さない北海道集会」が開かれ、450人が参加した。

9月7日、豊富町・町民センターで、北海道平和運動フォーラムが主催する「NO!核のゴミ」の「NO!核のゴミ」が開かれ、450人が参加した。

「延の最終処分地を許さない北海道集会」が開かれ、450人が参加した。

「延の最終処分地を許さない北海道集会」が開かれ、450人が参加した。

給与削減問題の本質は 地方交付税の削減!



道本部は9月6日、北海道自治労会館で自治体政策セミナーを開き、地方交付税のしくみ、今年度の普通交付税額算定の考え方、2014年度の動向を、組合員や自治体議員など140人が参加し学習した。

財源確保には 行動だ

セミナーでは、地方自治総合研究所・飛田博史研究員と、高木健二前研究員が講演した。

自治労が「男女がともに」の運動を産別統一闘争として進めてから12年が経過した。道本部は、9月6日自治労会館で、運動の新たなスタートと位置づけ、各地本女性推進委員の参加を得て、初の「男女がともに」担う自治労北海道拡大推進委員会」を開き30人(内女性18人)が参加した。

男女がともに 誰かが...ではなく自分で

自治労が「男女がともに」の運動を産別統一闘争として進めてから12年が経過した。道本部は、9月6日自治労会館で、運動の新たなスタートと位置づけ、各地本女性推進委員の参加を得て、初の「男女がともに」担う自治労北海道拡大推進委員会」を開き30人(内女性18人)が参加した。



全日本自治団体労働組合 北海道本部 千060-0806 札幌市北区北6西7北海道自治労会館 電話 011-747-3211 FAX 011-700-2053 編集・発行 谷川 広美

「禁煙」「非メタボ社員」に健康手当を出す会社がある。社員が生活改善した方が、大病を患うより会社の損失が少なく、両者にメリットがあるという。現在4人に1人が高齢者。今後は増加する一方だ。生活改善・健康に努めたい。

大飯原発4号機の運転停止で、1年2カ月ぶりに日本の全原発が稼働停止した。停止したとはいっても行き場のない核のゴミが日本中にあふれている。生きている間にコントロールできない原発の再稼働はやめ、責任持って脱原発!

町村職員不足で現場対応すらできていない。これをどうにかする政策をすべきだ」と指摘した。また、「地方財政計画で、総務省は2013年度歳出総額維持を主張しているが、財務省は減らしたい考え。12月に財務省との調整が重要だ。財務省は特別枠の解消、総務省は特別枠維持を主張している。自治労の取り組みとしても重要になるだろう」と強調した。

活用した議会意見書や、地方交付税法17-4を活用した総務省への意見書などの取り組みを強化していく必要がある」と強調した。高木さんは、「2014年度の地方財政展望」と題して「震災復興費1兆円が未使用。給与カットまでして捻出したものが復興に使われず、さらに関係のない事業に流用されている。被災地では市

町村職員不足で現場対応すらできていない。これをどうにかする政策をすべきだ」と指摘した。また、「地方財政計画で、総務省は2013年度歳出総額維持を主張しているが、財務省は減らしたい考え。12月に財務省との調整が重要だ。財務省は特別枠の解消、総務省は特別枠維持を主張している。自治労の取り組みとしても重要になるだろう」と強調した。

みんなの署名で支援しよう! 「原発事故子ども・被災者支援法」

- ☆具体的施策の実現にむけて
 - ・対象範囲を縮小させない
 - ・健康・暮らしの保障・補償
- ☆時効に関する「特別」の立法措置
 - ・損害の内容によっては来年3月10日時効になる可能性があります。

ポイント —11月25日まで集めます!— 避難する人も福島で生活する人も福島に戻る人も、国が同等に支援するための法律です。

法律を確かなものにするために署名が必要です。ご協力をお願いします。

JICHIRO スケジュール	
9月	
24日(火)	第29回執行委員会 (札幌市)
25日(水)	道人事委員会交渉
26日(木)	第55回定期大会 (~27日、札幌市)
27日(金)	第1回執行委員会 (札幌市)
10月	
2日(水)	道人事委員会交渉
3日(木)	連合本部第13回定期大会 (~4日、東京)
5日(土)	STOP泊原発の再稼働! さようなら原発北海道集会in岩内(岩内町)
10日(木)	第1回拡大闘争委員会 (札幌市)
	第1回資金担当者会議 (札幌市)
11日(金)	OBL会秋期学習・交流会 (札幌市)
道本部ホームページ	
自治労北海道	ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは	パスワード:jichi2009

- ### 本号の紙面
- 道本部ホームページ「単組・組合員専用ページ」リニューアルしました!
 - 全道野球大会「初栄冠! 知内町職が優勝」
 - 公共民間労組協総会・学習会、書記評総会 職場だより「釧根地本発」ほか

原発のない北海道の実現を求める 「全道100万人」署名実施中!

11月末まで取り組みます 9月17日 現在

89単組・26,147筆

道本部ホームページ リニューアルしました!

8月30日

単組・組合員専用ページ

www.jichiro-hokkaido.gr.jp

10月1日(火) IDとパスワードを変更します。
リニューアルページはトップページの「β版」をクリック

パソコン・スマホ・タブレットで!
道本部は、結成50周年を記念し、昨年12月にホームページのトップページをリニューアルした。さらに、本年8月30日、これまでよりもわかりやすい情報発信を進めるため、「単組・組合員専用ページ」をリニューアルした。道本部各部局の取り組みや課題、会議・集会の日程などをわかりやすく、といていねいに情報発信していく。パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットで、いつでもどこでも見ることが可能だ。新年度10月1日には、ID・パスワードを変更する「?」と記憶しよう。



■トップページ

単組・組合員専用ページ
ID : ??????????
パスワード : ??????????

ID・パスワード次号から1面スケジュール下に掲載します

トップページに戻る

「道本部へのメール」はこちら

文字の大きさを変更できます

■単組・組合員専用ページ



リンク
単組や関係団体、組織内議員のホームページにリンクできます。

以前見た記事をさがす
関連する言葉を入力して検索。

機関紙「自治労北海道」
2008年1月1日号から最新号まで見ることができます。

旧サイトはこちらから
・トップページは2012年12月1日以前の記事を見るとき。
・単組・組合員専用ページは、2013年8月30日以前の記事を見るとき。

北海道医療の情報はここで見ることができます。
★単組・組合員専用ページリニューアルとともに設置しました。

アーカイブ
記事を月ごとに見ることができます。
カテゴリ
記事を分野ごとに見ることができます。

最初のページにもどる
記事を読み終え、はじめのページにもどりたとき。

各部局に関することは、こちらからご覧ください。あなたが所属する評議会(衛生医療・社会福祉・現業公企・書記評)、補助機関(女性部・青年部など)の情報を見ることができます。

★今後、使いやすさを追求し、除々に改善します。そのため、表示方法を変更することがあります。ご要望は、単組・組合員専用ページ上の「道本部へのメール」をお願いします。

政治フォーラム、OBL会、退職者会、消防協、全労済情報のメニューもできました。

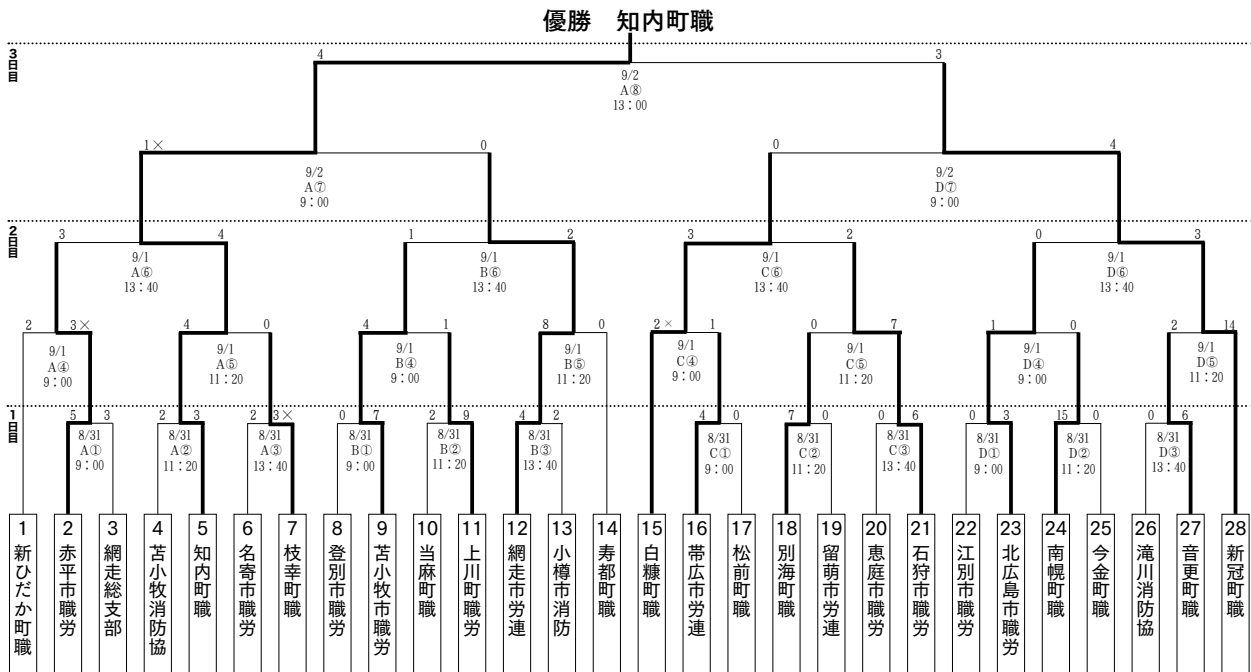
トピックス
最新ニュースが載ります。あとから左のMENUや過去のニュースで見ることができます。

本部、道本部、地方本部、連合の記事を見るときは、ここのそれぞれのインデックスをクリック!

峰崎学監の「チャランケ通信」はこちらをクリック

トピックスに載っていないニュースはこちらから

自治労北海道本部発足50周年
第47回全道自治体職員等野球選手権全道優勝大会試合結果



第47回
全道自治体職員等
野球選手権大会

渡島地本から初!

知内町職が全国大会に

来年9月5日から札幌で

8月31日～9月2日、新ひだか町・古川公園野球場をメイン会場に、第47回全道自治体職員等野球選手権全道優勝大会が開かれ、地方本部予選大会で勝ち抜いた28チームが参加した。全道158チームの頂点に上り詰めたのは知内町職。初戦で苫小牧消防協(昨年の覇者)を破り初優勝し、地元新冠町職が準優勝となった。知内町職は、来年9月5～7日、札幌市で開催される全国大会に参加する。渡島地本代表チームが出場するのは初めて。全国大会には、来年度後志管内で開催される全道大会優勝チームも参加する。

初栄冠! 知内町職が優勝



見事、初の栄冠を勝ち取った知内町職=9月2日、新ひだか町

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
知内町職	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	4
新冠町職	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3

◇決勝 開始13:00 ◇終了15:30 ◇新ひだか町古川公園野球場

準優勝は地元・新冠町職



激戦となった決勝戦



チーム一丸で優勝した知内町職 準優勝の新冠町職、来年の全道大会出場を決めた=9月2日、新ひだか町

決勝戦試合結果

決勝戦進出は、知内町職、新冠町職とも初めて。実力が拮抗する激戦になった。

先制点をあげたのは新冠町職。2回、1アウトから浜口選手、千葉選手が連続安打でチャンスを広げ、原口選手の内野ゴロの間に1点先制、さらに酒井選手の内野安打で1点を追加した。その後、両チーム投手の力投で無得点が続いた。6回表、知内町職は先頭の帰山選手が左前安打で出塁すると、この回だけで4安打・3得点と、一気に逆転。しかし、その裏、新冠町職の、四球から、千葉選手の左前安打で同点に追いついたのち、一進一退の攻防で勝負は延長戦へ。延長11回表、知内町職の攻撃、先頭の成田選手が中前安打、続く阿部選手も内野安打で、ノーアウト1、2塁にする。2塁に森選手の打撃でランナーを進め、1アウト2、3塁となった。新冠町職は、満塁策をとったが、東出朋也選手が左前安打で貴重な勝ち越し点をあげた。11回裏、新冠町職は、中村選手の右前安打など

でノーアウト1、2塁としたが、次の打者の絶妙な犠牲打を成田捕手が強肩で阻止した。その後、原口選手の進塁打で、2アウト2、3塁と同時、サヨナラのチャンスを得た。そこで、阿部投手が後続を断ちきり、知内町職が初の栄冠

地元新冠が準優勝

善戦するも敗れた地元新冠町職だが、初の準優勝となり、来年の全道大会への出場権を手にした。試合後は、かけつけた大応援団にリベンジを誓った。

チーム一丸となり優勝

個人賞

勝利監督賞



知内町職 西野俊一さん

それぞれの役割を果た

してくれたこと、チーム一丸となったことが優勝につながった。全国大会にむけて二層練習を積んで頑張る。

最優秀選手賞

受賞できてうれしい。頑張ったかがある。全国大会は経験したことが



知内町職 阿部駿也さん

ないので、相手がどんなチームかわからない。今日のようなピッチングをしたい。

打撃賞



知内町職 成田琢馬さん

打線をつないでくれたので、打つことだけ考えなかつた。チームのみんなのおかげ。来年も4番で打てるよう練習する。

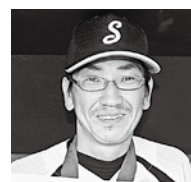
ダイヤモンド賞



知内町職 東出朋也さん

チームのみんなが頑張ってくれたおかげで優勝することができた。全国大会もチーム一丸となつてたたかう。

殊勲賞



知内町職 冨山淳一さん

体力的にとても辛い試合だった。試合ではエラーしないよう頑張ったが、とても緊張した。全国大会に出る以上、優勝めざしてたたかう。

敢闘賞



新冠町職 原口正也さん

監督がラストシーンで、優勝をプレゼントしたかったが残念。地元開催で、たくさんの方の応援に感謝。もっと練習して来年も頑張る。

第28回 全国自治体職員等女子バレーボール全国優勝大会
2013年9月28日⇒30日 千葉ポートアリーナ
出場チームは 札幌市職連と帯広市労連
◇試合結果は随時、ホームページ【単組・組合員専用ページ】でお知らせします!お楽しみに!

公共民間労組協
総会・学習会

取り組み方・交渉力で

妥結内容に「差」

自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会は9月7日、札幌市・自治労会館で「第19回定期総会」、8日に「全道学習会」を開き、13単組34人が参加した。



要求書づくりで真剣に話し合う参加者=9月7日、自治労会館

自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会が参加した。自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会が参加した。自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会が参加した。

自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会が参加した。自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会が参加した。自治労北海道公共サービス民間労働組合協議会が参加した。

保険の見直しで可処分所得向上



職場だより

【釧根地本発】全道庁労連釧路総支部は、8月6日から「団体生命共済」などの募集を開始した。それにあわせて、ファイナンシャルプランナー、全労済や労金の職員の協力を得て、保険の見直し、住宅ローンの見直しなどの相談会を実施した。相談会では、各組合員が加入している保険内容を自身で確認した上で、公務員特有の各種給付を勘案した保険見直しの提案を受けた。



左から岩本弥生書記、大津雅弘書記長、水上美和書記=釧路総支部書記部

向上にむけ、全力で取り組んでいく。

(全道庁労連釧路総支部書記長・大津雅弘)

チャレンジ! チルドレン・ファースト

組織内・協力議員と連携し 学習会企画しよう!

8月31日〜9月1日にかけて開かれた「第23回全道保育集会」の概要については前号に掲載されたところです。

当日、新制度について、徹底的に学習を深めるといふ趣旨で行った分科会の参加者から、「地方版子ども・子育て会議の重要性がよく分かった」という意見が多く寄せられ、学習会を企画している単組も増えています。

今後はニーズ調査や、既存施設に対する意向確認などの具体的な作業が進行する中で、公立施設

忙中余話

全道野球大会初優勝の知内町職のみならず、おめでとうございませう。私の出身である上川町職は残念ながら二回戦で強豪に敗退。来年に期待▼大会の殊勲賞に輝いた知内の帰山さんは知る人ぞ知る、組合の役員でもある。実は、今年3月に結成された知内消防研究会の設立にあたり、組合青年部と若手消防職員の橋渡しにも尽力いただき、その突破口が「野球部つながり」だったと、町村チームは「ぶちゃん」(吉田雅人)



あいさつする新役員と参加者=9月7日、網走市

道本部書記評議会(議長・馬場民江)は、9月6〜7日、網走市・北天の丘あばしり湖で「第43回定期総会」を開き、全道から40人が参加した。

道本部・大出書記長は、基調提起を兼ねたあいさつで、「参院選で、組合員と対話し信頼関係が築けていたか総括が必要。組合員と日常的に信頼関係を築くのが書記の大事な任務。書記政策の

策定にむけ意見交換をしたい」と述べた。

その後、憲法改正問題についてと題し、連合網走地協・高橋英雄会長が、現憲法と自民党憲法改正草案を比較した上で、自民党がもくろむ憲法改正の問題点を解説し、「どんな状況でも、今までの運動を継続させることが重要だ」と強調した。分散会では「組合員の減少や組合離れが深い

刻。組合員同士も対話が必要だ」「書記全体がもう少し危機感を持ち運動すべき」といった声が出された。

2日目は、分散会報告、2014年度活動方針を提起し、承認された。

最後に、馬場議長が、「もっと職場課題を集約し、私たちの労働条件や職場状況を改善し、自治労運動前進のために奮闘しよう」と呼びかけた。

2014年度賃金担当者会議

◇とき
10月10日(木) 13:30 ~ 16:00

◇内容
・秋期・賃金確定闘争をめぐる情勢と公務員給与削減の動向
・人事院報告と賃金確定闘争の重点課題

◇会場
北海道自治労会館「4Fホール」
(札幌市北区北6西7)

書記評

築こう! 組合員との信頼関係



えさきさんの国会だより 18

2020年の東京オリンピック開催に「意見を持ったことを思い出し、外国メディアの原発災害に対する高い関心と質問に、対応できない日本代表団に批判が集中しました。東京は福島から遠い」といった言いは許されませんし、批判をかわす「汚染水は完全な管理下にある」と現実とは違うプレゼンをした安倍総理も責任を追求されるべきです。しかし、お祭りの陰でさまざまなことが静かに動かされていく。注意が必要で、(9月13日明石市にて)

どの重要性を強調。その後、職種、経験別に分かれて職場実態をもとに要求書づくり、模擬団交を実践した。

参加者は、当局を納得させる根拠を持つ必要性を感じた。要求書を出すだけではだめだ」など、最後に鶴津議長が、「今後の秋闘や春闘で要求書づくりがスタートする。少しづつ前に進んでいこう」と集約した。